

株主メモ

事業年度 / 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 / 6月

株主確定基準日 / 定時株主総会、期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 / 三井住友信託銀行株式会社

◎ 郵便物送付先および電話照会先

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

※ 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

(ご注意) お取扱いについて

①未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

②住所変更、単元未満株式の買取り・買増し、配当金受取り方法の指定等につきましては、口座を開設されているお取引証券会社にお申し出ください。ただし、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様につきましては、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

公 告 方 法 / 電子公告(下記ホームページに掲載)

ホームページアドレス / <https://www.seiren.com>

上 場 証 券 取 引 所 / 東京証券取引所プライム市場

証 券 コ ー ド / 3569

配当金のお受取り方法について

配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様には、便利で確実なお受取り方法として口座振込のご利用をお勧めいたします。お手続きにつきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社へ、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行へお問い合わせください。

セーレン株式会社 www.seiren.com

セーレン 検索

■ 福井本社 〒918-8560 福井県福井市毛矢1丁目10-1 / TEL:**0776-35-2111** / FAX:0776-35-2114

■ 東京本社 〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1-1 / TEL:**03-5411-3411** / FAX:03-5411-1524
(新青山ビル東館)



FSC®認証紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用

セーレン株式会社



夢で世界を変えていく。

株主のみなさまへ

第151期/第2四半期

— 2022年4月1日～2022年9月30日 —

01 トップメッセージ

03 事業概況

05 トピックス

07 PICK UP トピック

08 連結決算概要

09 株式情報

PHOTO：超小型人工衛星

トップメッセージ

経常利益・純利益、過去最高を更新

代表取締役会長 兼 最高経営責任者 川田 達男



当第2四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が終了し、一部持ち直しの動きが見られたものの、新型コロナウイルス感染者数の再拡大や、エネルギー及び原材料価格の高騰等により、依然として厳しい状況となりました。

このような厳しい経営環境においても、当社グループは、中期方針「未知の可能性への挑戦」に基づき、変化し続けるお客様ニーズに応え、安定した収益確保と継続的な成長を果たすため、“イノベーションと顧客開発”及び“企業体質の再建”を

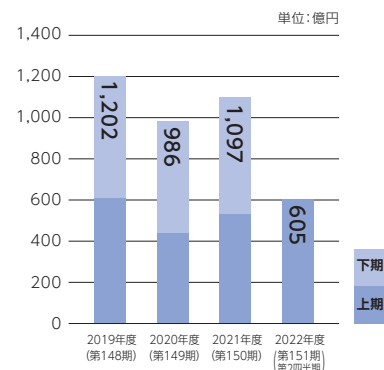
柱とした事業戦略を推進しております。併せて、企業の潜在力である人材力、開発力及び環境対応力を高める経営を継続し、企業体質の強化に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高605億64百万円(前年同期比14.0%増)、営業利益51億64百万円(同5.5%減)、経常利益70億65百万円(同17.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益51億74百万円(同15.0%増)となり、経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高となりました。

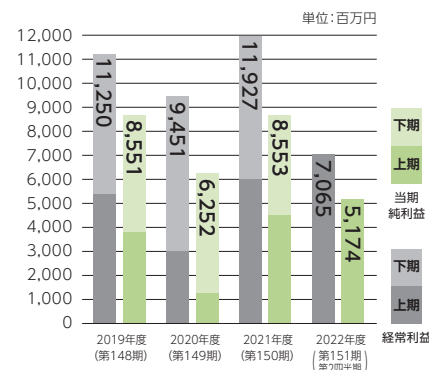
2022年11月

■ 第151期 連結財務・業績ハイライト

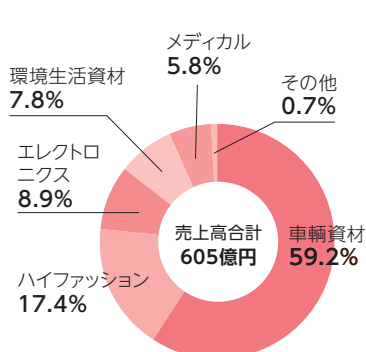
売上高の推移



経常利益および当期純利益の推移



セグメント別売上高の構成



セーレン通信

宇宙産業ビジネス拡大にむけて

～福井県の衛星運用ネットワーク構築を目指してFUSIONプロジェクトがスタートしました～

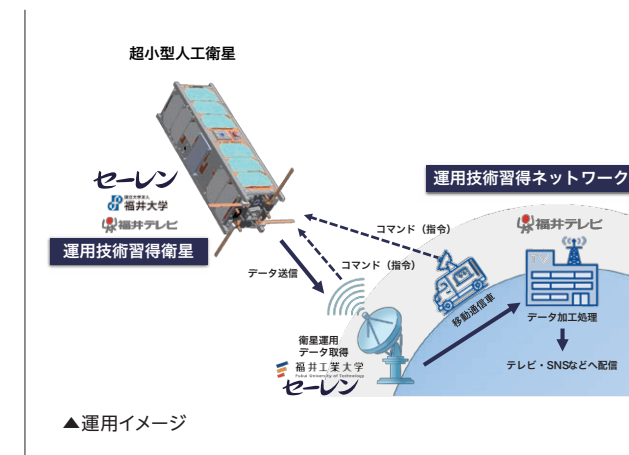
2022年8月、福井県内における衛星運用体制の構築を目指す「ふくい衛星運用ネットワーク構築プロジェクト:FUSIONプロジェクト」(Fukui Satellite Implementing of Operation Network project)が始動しました。本プロジェクトでは、セーレン㈱、福井テレビジョン放送㈱、福井大学、福井工業大学を中心とした、ふくい宇宙産業創出研究会のグループが、新たに開発する衛星「FUSION-1」の運用を通して、福井県内での衛星運用ネットワークの構築を目指します。

本プロジェクトにおいて当社は、事業全体の取りまとめ、衛星開発製造、ロケット調整、無線免許申請、運用スキーム開発、衛星運用等を担います。2024年度には小型衛星を打ちあげ、データ処理試験を開始する予定です。

当社は、2015年より超小型人工衛星の開発に福井県や東京大学と連携して取り組んでおり、2019年と2021年には、開発を手掛けた超小型人工衛星の軌道投入に成功しています。

2022年10月7日には、記者会見とキックオフミーティングが行われ、ふくい宇宙産業創出研究会の企業・団体が集まり、プロジェクトの成功に向けて一致団結しました。

これからもセーレンは積極的に宇宙産業ビジネスに参画するとともに、福井県内企業の人工衛星開発・製造から運用までのサプライチェーンの構築に寄与していきます。



▲記者会見でのふくい宇宙産業創出研究会
(右から3番目 セーレン山田英幸社長、一番右 中村博一グループ長)

事業概況

売上高／ 605億64百万円(経常利益／ 70億65百万円)

■ 車輦資材事業

合成皮革「クオーレ®」の販売が堅調に推移し、増収

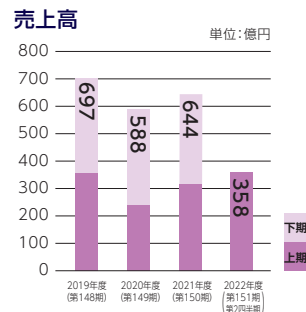
売上高／ 358億79百万円(営業利益／ 33億64百万円)



国内事業では、新規商権の立ち上げがあったものの、世界的な半導体不足や上海ロックダウン等による自動車減産の影響を受けたことにより減収となりました。利益面では、業務効率の改善等による経費削減に取り組んだものの、エネルギー及び原材料価格の高騰が影響し、減益となりました。

海外事業(2022年1～6月)では、売上面で上海ロックダウンによる自動車減産の影響を受けた一方で、アジアにおいて合成皮革「クオーレ®」の販売が堅調に推移し、増収となりました。利益面では、国内同様、原材料価格の高騰、更には海上輸送費高騰の影響を大きく受け、減益となりました。

エネルギー及び原材料価格の高騰の影響を緩和すべく、今後、販売価格への転嫁を進めてまいります。



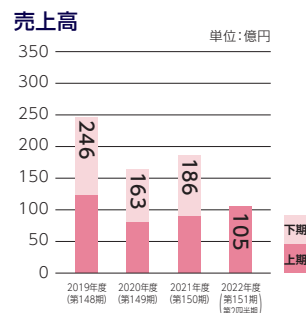
■ ハイファッション事業

コロナ禍からの回復が見られ、増収・増益

売上高／ 105億67百万円(営業利益／ 3億14百万円)



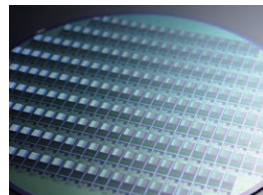
アウトドア人口増加の影響により、スポーツアパレルは順調に推移し、ファッションアパレルにおいても、一部百貨店ブランドにおいてコロナ禍からの回復が見られ、特に環境に配慮した商品への関心の高まりにより、再生PETや生分解性商品の売上が拡大しました。また、KBセーレン(株)における裏地事業が堅調に推移したとともに、衣料用「ペルトロン」の売上が増加しました。



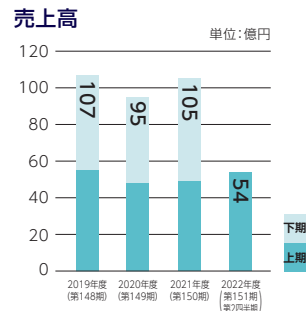
■ エレクトロニクス事業

差別化素材、エンブラ繊維好調で、増収・増益

売上高／ 54億11百万円(営業利益／ 9億38百万円)



上海ロックダウンや中国市場の景況感悪化の影響を受け、スマートフォンやゲーム機関連商材の売上が減少した一方で、タブレット、ヘッドフォン等向け素材の販売が順調に推移しました。KBセーレン(株)においては、HDD用ワイピングテープや光ファイバー向け「ザヴィーナ」及びエンブラ繊維の売上が増加しました。



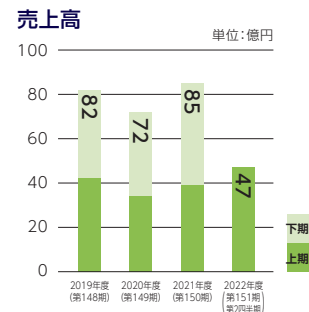
■ 環境・生活資材事業

ハウジング・住生活資材ともに健闘し、増収・増益

売上高／ 47億30百万円(営業利益／ 4億85百万円)



ハウジング資材関連は戸建て住宅着工戸数減少の影響を受けたものの、新規商権の獲得や環境対応商材が好調に推移したことにより、売上が増加しました。また、住生活資材関連は病院・介護向けに機能性を高めた製品の受注増加等が売上に貢献したほか、オフィスパーティション等、感染症対策やテレワーク関連商材が好調となりました。



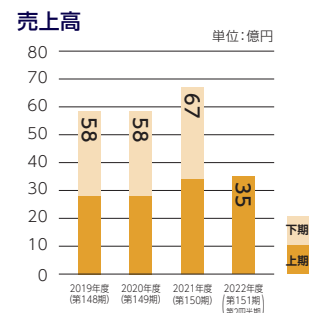
■ メディカル事業

貼付材基布、絆創膏基布の好調を受け、増収

売上高／ 35億36百万円(営業利益／ 5億52百万円)



化粧品事業は上海ロックダウンの影響を受け、海外向けの売上が大幅に減少しましたが、医療向け消臭関連商材が順調に推移したことや、KBセーレン(株)の貼付材基布と「エスパンシオーネ」の絆創膏用途が拡大したことにより、売上が増加しました。しかしながら、利益面ではエネルギー及び原材料価格高騰の影響を受け、減益となりました。

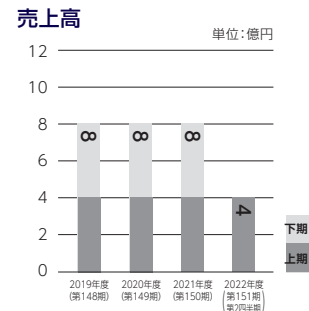


■ その他の事業

売上高／ 4億39百万円(営業利益／ 2億64百万円)



(株)ナゴヤセーレンの不動産賃貸管理事業等が堅調に推移しました。

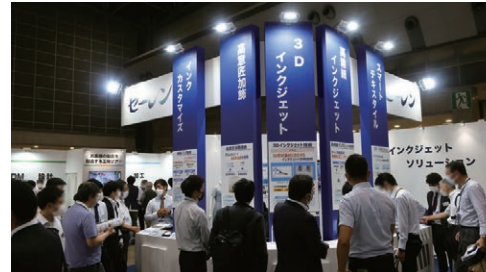


セーレングループ トピックス

2022年 6月 最新の *Viscotecs*® 技術を提案
第34回ものづくりワールドに出展

6月22～24日、東京ビッグサイトにて行われた、第34回日本ものづくりワールド2022にデジタルプロダクションシステム「Viscotecs (ビスコテックス)」を出展しました。

曲面や3D形状基材に合わせたインクジェット印刷技術や、柔軟性と伸縮性を併せ持つスマートテキスタイルなど、繊維系「ビスコテックス」で培ったインクジェット技術を非繊維分野へ展開した最新の「ビスコテックス」の技術を提案し、多くの注目を集めました。



▲ 東京ビッグサイトのセーレンブース
3Dインクジェット技術に注目が集まりました

2022年 8月 カンパニー・スローガン「夢で世界を変えていく」をアピール
～会社プロモーションビデオ2022を配信開始～

セーレングループの会社紹介プロモーションビデオ2022年版を配信開始しました。

「夢で世界を変えていく」をスローガンに、一世紀を超えて蓄積された技術基盤と多岐にわたる応用技術により、さらなる変化、さらなる成長を目指し続けるセーレンの、今とこれからの盛りこんだ内容となっております。テーマは『「変わる・変わり続ける」セーレン』。世界9カ国・42拠点でグローバル展開をしているセーレングループの大きな可能性をぜひ感じてください。

日本語、英語、中国語の3か国語でWeb配信しておりますので、ぜひご視聴ください。



映像ライブラリー
<https://www.seiren.com/company/movie>
スマートフォンからは
こちら



2022年 9月 持続可能な社会の実現に *Viscotecs*® で貢献
～福井鉄道の新車両座席シートに採用～

2023年から運行を開始する福井鉄道の新型車両「FUKURAM Liner (フクラムライナー)」の座席シートに、「Viscotecs (ビスコテックス)」の採用が決定しました。

水の流れる感じさせるさわやかな色柄は、福井の豊かな水資源を表現。福井らしさに加え、無公害型の生産ラインで「省資源」「省エネルギー」を実現する「ビスコテックス」により、持続可能な社会の実現に貢献します。

新型車両のシートデザイン
水の流れるイメージした柄に ▶



2022年 8・10月 テニス林恵里奈選手 ヴェルビエオープン優勝
ゴルフ織田信亮選手 JGTOレギュラーツアー8位入賞

セーレン所属のアスリートが今シーズンも活躍中です。

プロテニスプレイヤー林恵里奈さん（福井県出身）が、8月22～28日スイスのヴェルビエで行われた、国際テニス連盟の女子大会ヴェルビエオープン女子ダブルスで優勝しました。

またプロゴルファー織田信亮さん（福井県出身）が10月6～9日開催のJGTOレギュラーツアー For The Players By The Players 2022に出場し8位に入賞しました。

両選手の今後の活躍にご期待ください。セーレンは今後も福井出身のアスリートを支援してまいります。



◀ 林恵里奈選手



◀ 織田信亮選手

PICK UP トピック

薬用「しわ改善」ベースメイク誕生！
～ BBクリーム・フェイスパウダーが新発売～

繭から抽出した独自の天然成分“ピュアセリシン™”を配合したエイジングケア化粧品ブランド「comoace（コモエース）」から、コモエース誕生25周年を記念して「BBクリーム」と「フェイスパウダー」を新発売いたしました。同商品は、ピュアセリシン™の持つ、大気汚染から肌を守るアンチポリューション新機能*を搭載し、プロテクション効果とスキンケア効果を融合したこれまでにないベースメイクです。



【アンチポリューション新機能】

大気汚染に着目した研究を行い、独自の天然成分ピュアセリシン™により大気汚染物質の肌への付着が抑えられる、さらに大気汚染物質の細胞毒性を緩和できる、2つのアンチポリューション機能を発見しました。この機能を応用し、ピュアセリシン™とゴールデンカモミールエキス、アルテロモナス発酵エキスの組み合わせ（特許出願）により、さらにアンチポリューション機能を強化。繊維細な大人の肌を守り抜き、しわ・シミ・乾燥を未然に防ぎます。

【お求めは】

●公式オンラインショップ

BBクリーム <https://store.seiren.com/FDBB1>

フェイスパウダー <https://store.seiren.com/FDFP1>

コモエース



2023年3月期 第2四半期連結決算概要

四半期連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科 目	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	2022年3月31日	2022年9月30日
資産の部		
流動資産	93,513	98,118
固定資産	61,980	65,799
有形固定資産	49,553	53,499
無形固定資産	3,941	4,020
投資その他の資産	8,485	8,280
① 資産合計	155,493	163,917
負債の部		
流動負債	29,607	27,314
固定負債	34,041	33,003
② 負債合計	63,648	60,318
純資産の部		
株主資本	86,873	90,656
資本金	17,520	17,520
資本剰余金	16,786	16,807
利益剰余金	66,952	71,053
自己株式	△ 14,385	△ 14,724
その他の包括利益累計額	3,572	11,692
新株予約権	787	567
非支配株主持分	610	683
③ 純資産合計	91,845	103,599
負債純資産合計	155,493	163,917

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

区 分	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	2021年4月1日～ 2021年9月30日	2022年4月1日～ 2022年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,758	3,934
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,580	△ 2,853
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,693	△ 4,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,991	34,124

四半期連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	2021年4月1日～ 2021年9月30日	2022年4月1日～ 2022年9月30日
売上高	53,131	60,564
売上原価	37,323	44,098
売上総利益	15,808	16,466
販売費及び一般管理費	10,343	11,302
営業利益	5,464	5,164
営業外収益	586	1,970
営業外費用	27	69
経常利益	6,023	7,065
特別利益	35	0
特別損失	18	10
税金等調整前四半期純利益	6,040	7,055
法人税等	1,509	1,852
四半期純利益	4,531	5,202
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,498	5,174

ポイント

① 資産合計

総資産は、前連結会計年度末と比較して84億23百万円増加の1,639億17百万円となりました。流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産や棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して46億4百万円の増加となりました。固定資産は、設備投資に加え、海外子会社の財務諸表の換算レートが円安になったことにより、有形固定資産が増加し、前連結会計年度末と比較して38億19百万円増加しました。

② 負債合計

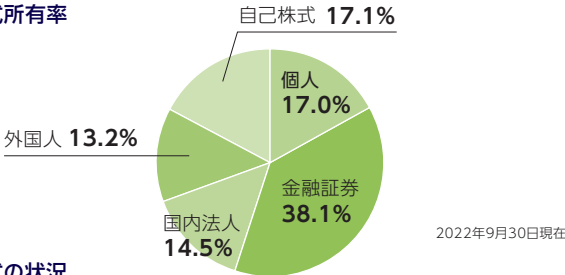
未払金の減少及び借入金返済等により、33億30百万円減少し、603億18百万円となりました。

③ 純資産合計

為替換算調整勘定の変動や、利益剰余金の増加などにより、全体で117億54百万円増加し、1,035億99百万円となりました。

株式情報

株式所有率



株式の状況

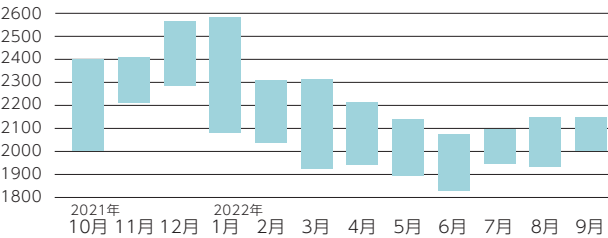
- 1. 会社の発行可能株式総数 160,000,000株
- 2. 発行済み株式の総数 64,633,646株
- 3. 株主数 5,576名

大株主

株主名	持株数(百株単位)	出資比率(%)
㈱日本カストディ銀行(信託口)	66,347	12.38
日本マスタートラスト信託銀行㈱(信託口)	62,153	11.59
旭化成㈱	24,360	4.54
㈱北陸銀行	23,767	4.43
セーレン共栄会	19,793	3.69
日本生命保険(相)	15,058	2.81
第一生命保険㈱	14,690	2.74
東京海上日動火災保険㈱	11,307	2.11
久光製薬㈱	10,900	2.03
住友生命保険(相)	9,586	1.79

※上記以外に、当社は自己株式(110,230)を保有しており、出資比率は自己株式を除いて算出しております。持株数の単位は、100株(単元株)で表示しております。

株価の推移



※東京証券取引所における月別高値、安値を表示しております。

会社概要

会社のあらまし

社名 / セーレン株式会社
創業 / 明治22年(1889年)
設立 / 大正12年(1923年)
資本金 / 175億2,025万円
従業員 / 1,583名(単体) ※出向者を含み、嘱託・臨時工等は含まず
7,225名(連結)

役員

代表取締役会長 最高経営責任者	川田 達男	取締役	北畑 隆生
代表取締役 副会長執行役員	于 輝	取締役	堀田 健介
代表取締役 社長執行役員 経営執行責任者 技術責任者	山田 英幸	取締役	佐々江 賢一郎
代表取締役 副社長執行役員 戦略責任者 マーケティング責任者	川田 浩司	取締役 執行役員	寺前 勝基
取締役 常務執行役員 管理部門責任者	勝木 知文	常勤監査役	牧田 博行
取締役 常務執行役員	竹澤 康則	監査役	岸 秀勝
		監査役	貝阿彌 誠
		監査役	高坂 敬三

上席執行役員	木村 洋	執行役員	久嶋 祐司
執行役員	吉田 博昭	執行役員	鈴木 基之
執行役員	芦田 公一	執行役員	竹川 徹
執行役員	島田 淳一	執行役員	佐藤 正典
執行役員	福田 正一	執行役員	泉 朋広
執行役員	細田 富士雄		

※取締役北畑隆生氏、堀田健介氏および佐々江賢一郎氏は社外取締役であります。また、監査役貝阿彌誠氏および高坂敬三氏は社外監査役であります。

セーレングループのネットワーク

国内のセーレングループ

KBセーレン株式会社	グンセン株式会社	セーレンコスモ株式会社
セーレン商事株式会社	セーレンケーピー株式会社	セーレンKST株式会社
セーレン電子株式会社	セーレンアルマ株式会社	KBセーレン・DTY株式会社
株式会社ナゴヤセーレン	株式会社デプロ	

海外のセーレングループ

北米 Seiren U.S.A. Corporation Seiren North America, LLC Seiren Design Center North America, LLC Seiren Viscotec Mexico S.A. de C.V.	ヨーロッパ SEIREN Hungary Kft. Seiren EU (PARIS) Office	東アジア Seiren Suzhou Co., Ltd. (世聯汽車内飾(蘇州)有限公司) Seiren Electronics Co., Ltd. (世聯電子(蘇州)有限公司) Seiren Shanghai Co., Ltd. (世聯美仕生活用品(上海)有限公司) Seiren Hebei Co., Ltd. (世聯汽車内飾(河北)有限公司) Seiren Guangdong Co., Ltd. (広東世聯美仕汽車内飾有限公司)
南米 Seiren Produtos Automotivos Ltda.	南アジア SEIREN INDIA PRIVATE LIMITED	
	東南アジア Saha Seiren Co., Ltd. PT.SEIREN INDONESIA	

